

# 日本子ども社会学会 創立 20 周年 記念シンポジウム



一般公開（入場無料）事前申し込み不要

日時：平成 26 年 6 月 28 日（土曜日） 13 時 30 分～18 時

場所：敬愛大学（稲毛キャンパス） 千葉市稲毛区穴川 1-5-21（JR 稲毛駅より徒歩 12 分。バス：放医研正門下車）

問い合わせ先：大会準備委員会、武内清（敬愛大学）fwne3137@mb.infoweb.ne.jp

後援：千葉県教育委員会、千葉市教育委員会

I 時間 13 時 30 分～15 時 30 分 会場 3 号館 4 階 3406 教室	II 時間 13 時 30 分～15 時 30 分 会場 3 号館 3 階 3301 教室	III 時間 15 時 40 分～18 時 10 分 会場 3 号館 4 階 3406 教室
<p>震災後の子ども、学校、地域社会</p> <p>コーディネーター 武内清（敬愛大学特任教授） 司会 岡崎友典（放送大学准教授）</p> <p>報告者 「被災児への心のケア」 徳水博志（元石巻市立雄勝小学校教諭）</p> <p>「被災地の学校教育がつけつけるもの —学校エスノグラフィーを手がかりに」 堀健志（上越教育大学准教授）</p> <p>「大学教育における被災地ボランティア活動 —日常と非日常の交錯—」 櫛田久代（敬愛大学教授）</p> <p>「安全教育の視点から」 長谷川信（千葉市生活文化・スポーツ部）</p> <p>討論者 森俊英（宮城県教育委員会東部教育事務所） 村瀬光生（敬愛大学客員教授）</p>	<p>子どもに食(フード)と農(アグリ)をどの ように教えるのか（敬愛大学との共同開催）</p> <p>コーディネーター・司会 村川康子（敬愛大学教授）</p> <p>報告者 紺野和成（日本政策金融公庫 千葉支店長） 三幣貞夫（南房総市教育長） 熊澤幸子（東京成徳大学特任教授）</p> <p>討論者 池谷美佐子（敬愛大学准教授） 田中未央（敬愛大学専任講師）</p>	<p>子どもの昔と今—子ども研究の饗宴</p> <p>コーディネーター 武内清（敬愛大学特任教授） 司会 加藤理（文教大学教授）、</p> <p>報告者 「生活環境の構造変容と子ども問題の諸相」 藤田英典（東京大学名誉教授、日本教育学会会長）</p> <p>「現代の子ども—中高校生の友人関係の 参与観察からの考察—」 池田曜子（流通科学大学専任講師）</p> <p>「柳田国男の子ども論 —民俗学における『子ども』」 谷川彰英 （東京成徳大学特任教授・筑波大学名誉教授）</p> <p>「日本の知識人がみた〈子ども〉 —1970・80 年代の言論から—」 原田彰（広島大学名誉教授）</p> <p>討論者 深谷昌志（東京成徳大学名誉教授） 多賀太（関西大学准教授）</p>

特設ラウンドテーブル&ラウンドテーブル（6月29日13時20分～17時30分）も一般公開(無料)です。

学会大会の研究発表、テーマセッションへの参加は、臨時会員（参加費 2000 円、発表要旨付き）としてご参加ください。